

科目名		担当教員名	学期
特別講義VI (会計情報システム論) Special Lecture VI(Accounting Information Systems)		中原 國尋	前期
目的	<p>企業活動を事象としてとらえ、それを会計と IT を用いて会計情報を作成するまでに至る基本的考え方と、その構造について学び取る。それによって、会計情報システムを導入し・利用する際に効果的に利用できるようなことを目標とする。</p> <p>実際、企業における経済活動の多くは会計情報として情報システムで生成され保存されており、経営意思決定は、それら会計情報を中心とした情報システムで管理されているデータを加工した情報により行われている。その仕組みとプロセスを理解することで、新たな情報の活用や意思決定支援が可能になる。</p>		
概要	<p>企業で会計情報を処理している情報システムの目的や特徴について確認したうえで、その仕組みを理解するために以下のような内容を考慮して講義を進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会計システムを動かすための情報システムについて理解する ・会計システムの構造を理解する ・会計情報が生成されるプロセスを理解する ・パッケージソフトウェアとしての会計システムを理解する ・コンピュータを使って、実際にどのように会計処理が行われているのかを理解する。 		
到達目標	<p>組織の意思決定を支援する会計情報が、どのように生成され、利用されているのかを理解する。</p> <p>会計処理が情報システムでどのように行われているのかを理解する。</p> <p>会計パッケージの特性を理解し、実際の活用に役立てる。</p>		
成績評価の基準と方法	<p>出席及び講義への積極的参加 (40 点)</p> <p>講義時間中に実施する確認テスト (60 点)</p> <p>100 点満点で 60 点以上を合格とし、A (20%)、B (40%)、C (40%)、D (20%) を目安とした相対評価により行う。</p>		
履修条件	<p>財務会計と管理会計の基本的知識があることが望ましい。情報技術については講義中にフォローするため、履修条件としては一切問わない。</p>		
授業計画			
第 1 週	<p>イントロダクション／会計情報システムの概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 会計情報の意義 ● 総勘定元帳システムと周辺システム ● 企業活動と会計処理 ● 会計情報システムの展開と情報技術の発展 		

第2週	<p>会計システムの類型</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 独立型取引処理システムの特徴 ● 純統合型取引処理システムの特徴 ● 統合型取引処理システムの特徴
第3週	<p>総勘定元帳と会計システム コンピュータを用いた総勘定元帳システムの実践(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 帳簿組織とコンピュータ会計 ● 会計情報システムの処理形態 ● 「認識」「測定」との関係
第4週	<p>総勘定元帳と会計システム コンピュータを用いた総勘定元帳システムの実践(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 業務システムと自動仕訳 ● バッチ処理とリアルタイム処理
第5週	<p>業務サイクルと会計情報(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 販売、購買、固定資産、原価計算、債権債務、棚卸資産、人件費、財務
第6週	<p>業務サイクルと会計情報(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 販売、購買、固定資産、原価計算、債権債務、棚卸資産、人件費、財務
第7週	<p>管理会計の仕組みと会計情報システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 内部報告会計のための会計情報システム <p>確認テスト（小テスト）</p>
第8週	<p>グループ経営管理のための会計情報システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ● グループ統合システムの概要 ● 連結会計システムの特徴と展開
第9週	<p>予算統制と会計情報システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 利益計画 ● 予算実績管理
第10週	<p>責任会計と業績評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 組織構造と責任センター ● 権限と責任の設定、業績評価情報の提供
第11週	<p>業種・業態の特徴と、会計を中心とした企業内情報システムの関係 会計情報システムと内部統制</p>
第12週	<p>会計制度の変更と会計情報システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 外部報告会計のための会計情報システム ● クラウド型会計システムの特徴と課題
第13週	<p>ERP パッケージの概要とその特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 会計情報システムとサプライチェーンマネジメント

第 14 週	まとめ 確認テスト
第 15 週	確認テストの解説 電子開示情報の概要及び意義 ● XBRL による情報開示
テキスト 参考書等	【テキスト】 指定しない。必要に応じて資料を教員から配布する。 【参考書等】 「コンピュータ会計システム入門」 河合久ほか，2010年7月，創成社
その他 特記事項	講義の内容を復習することにより疑問点を洗い出し、次の講義時までに質問として取りまとめることが望ましい。